

奈良県で点検支援技術の現場デモを実施しました！

～奈良県メンテナンス会議・近畿道路メンテナンスセンター～

- 奈良県内の道路メンテナンス会議構成員を対象に、構造物点検に関する新しい技術のデモを行いました。
- 新技術の活用は、効率化によるコスト縮減、高度化による品質の向上につながることから、積極的な利用を推進しています。



日 時: 令和4年11月22日(火)

場 所: 新タコセ橋(奈良県奈良市針町地先)

デモ技術: 光波測量機「KUMONOS」及び高解像度カメラを組み合わせた高精度点検システム「シン・クモノス」
コンクリート構造物変状部検知システム「BLUE DOCTOR」

参加者: 奈良県内の道路管理担当者(13団体22名参加)



【当日の主な質問と回答】

Q1. シンクモノスはどのような橋梁で効果が発揮できるのか？

A1. 鉄道跨線部や河川渡河部等の従来工法で規制が必要な箇所を規制無しでできるところを評価頂いている。

Q2. BLUE DOCTORは、たたき落としも可能なのか？

A2. 出来ませんが、ランプにてうきが発生している深さがわかりますので、たたき落としの範囲検討には使えます。

【問い合わせ先】



国土交通省 近畿地方整備局 近畿道路メンテナンスセンター 技術課 TEL 072-800-6222 (代表)
国土交通省 近畿地方整備局 奈良国道事務所 道路管理第二課 TEL 0742-33-1391 (代表)